



【環境 DNA 事前サンプリング】

令和3年9月中（各自）

場 所：町内各所の漁港、海岸



9月の調査隊活動として、各隊員宛に送られた環境 DNA のサンプリングキットを使って、海水の採水とろ過作業を行ってもらいました。今回は、青森県むつ市の脇野沢小学校の子ども達も陸奥湾で同様に調査を行い、12月以降にオンラインで結果を共有し、科学技術と生物多様性についての理解を深める予定です。

【海のお魚釣り調査】

令和3年10月9日（土）8:30-12:30

場 所：館浜漁港（時化のため、船での釣りから港での釣りに変更）

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会
南三陸町自然環境活用センター



「どんな釣り方をしたの？」

- ①投げ釣り（仕掛けを投げて釣るやり方） ②サビキ釣り（撒きエサを使って釣るやり方）

※釣り方によって、釣れる魚も違います。

「今年はどうな魚が釣れたの？」

・昨年の釣り調査では、アイナメやマハゼなどが釣れましたが、今年はアジが一番多く釣れ、他にはウミタナゴ、リュウグウハゼなど、8種類の魚が釣れました。

釣れた魚の一覧	
アジ	ウミタナゴ
リュウグウハゼ	オキタナゴ
メバル	クサフグ
ウマツラハギ	セトヌメリ



セトヌメリ



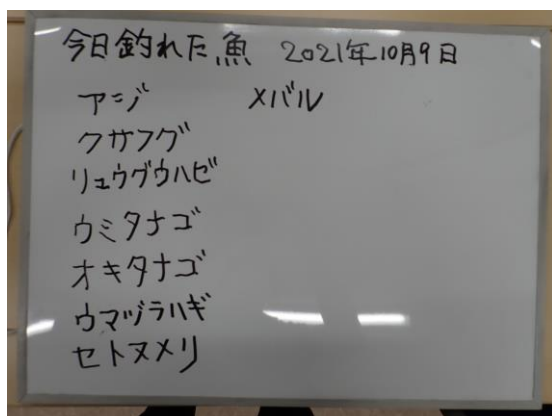
ウマツラハギ



リュウグウハゼ



オキタナゴ(上)とウミタナゴ



【子ども達の様子】

船釣りをする予定でしたが、当日は波が高かったため、陸での釣りとなりました。今回ほとんどの隊員は、サビキ釣りに挑戦しました。最初はなかなか魚がかかりませんでしたが、釣り場所を移動したり、撒きエサをしてもらったりして、次々と魚が釣れ始め、港には歓声がこだましていました。今年は、残念ながら船釣りはできませんでしたが、来年こそはやりたいですね。



【調査隊の活動が、こどもエコクラブ全国事務局ホームページに掲載されます！】

南三陸少年少女自然調査隊の活動報告は、こどもエコクラブのホームページに掲載されます。みなさんもぜひご覧ください。

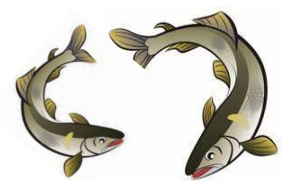
<http://www.j-ecoclub.jp/ecoreport/list.php>



【今後の予定】

11月14日（日）午前9時～午後3時：サケの捕獲（つかみ取り）体験と採卵・人工受精見学
（大崎市のおおさき生きものクラブと合同）

「おおさき生きものクラブ」の子ども達と一緒に、鮭のつかみ取りや採卵・人工受精見学をします。ぜひ参加してください！



12月上旬：壁新聞作り

昨年に引き続き、1年間の活動のまとめとして壁新聞作りを行います。今回も「全国エコ活コンクール：壁新聞部門」に応募するので、また宮城県代表になれるよう、みんなで協力して作りましょう！

☆昨年、こくみん共済 coop 賞を受賞した南三陸少年少女自然調査隊の壁新聞『多様性の海へ！』



今年もみんなで協力して、すてきな壁新聞を作ってほしいでチュー。調査隊、ファイトでチューー！

